

対象年度	令和 5年度		総合計画実施計画策定及び行政評価シート				
事務事業名	地域子育て支援センター運営事業					予算事業名	地域子育て支援センター運営事業費
予算科目	会計	01	款	項	目	事業	要求区分
			03	02	04	22	経常経費
根拠法令	子ども・子育て支援法						
総合計画体系	みんなで支えあい 安心して暮らせる地域福祉を目指そう 未来を担う子どもを育む環境づくり 子育て家庭への支援					事業の区分	主要事業
						担当課係等	子ども福祉課 保育係
事業期間	継続 (年度～ 年度)						
【めざす姿 (意図・どのような状態になるのか)】				【事業開始のきっかけや他市の状況など】			
<ul style="list-style-type: none"> 孤立しがちな育児を地域とともに子育てできる環境とする。 子育て関連の情報発信や子育て相談体制の充実を図ることにより、子育て家庭の育児負担を軽減する。 				平成17年に開設。少子化や核家族化も進行、地域社会の変化により、地域子育て支援拠点事業を推進 (平成25から基金事業) 平成26年4月1日より子ども・子育て支援事業として国が推進している。			
【手段 (事業内容・どのようなことを行うのか)】				【対象 (だれに対して・何に対して行うのか)】			
結城市子育て支援センター (公立) の運営 開設日 月曜日～土曜日 (祝日、年末年始除く) 開設時間 月曜日 9:00～16:00 火曜日～土曜日 9:00～16:30				未就学児及びその保護者			
				【事業をとりまく環境の変化】			
				核家族化の増加や地域の人間関係の希薄化により育児に関する相談相手が減少している。 新型コロナウイルス感染拡大により、感染症対策事業やオンラインを活用した業務等が増加している。			
【令和 5年度 事業内容】		【令和 6年度 事業内容】			【令和 7年度 事業内容】		
<ul style="list-style-type: none"> 子育て支援の情報提供 子育てに関する相談事業 親子で参加する活動、イベントの開催 子育てサークルへの支援 備品購入 ワンタッチパーテーション 授乳チェアー 玩具一式購入 		<ul style="list-style-type: none"> 子育て支援の情報提供 子育てに関する相談事業 親子で参加する活動、イベントの開催 子育てサークルへの支援 備品購入 対面式お散歩車 (一時預かり用) 玩具一式購入 			<ul style="list-style-type: none"> 子育て支援の情報提供 子育てに関する相談事業 親子で参加する活動、イベントの開催 子育てサークルへの支援 備品購入 おむつ交換台 玩具一式購入 		
■ 事業費							
		R03年度	R04年度				
財源内訳	国庫支出金	2,991	2,991				
	県支出金	2,991	2,991				
	地方債	0	0				
	その他	0	0				
	一般財源	3,891	3,583				
歳入計 (千円)		9,873	9,565				
歳出内訳	節 (番号 + 名称)	金額 (千円)	金額 (千円)				
	01 報酬	6,966	7,125				
	03 職員手当等	1,480	1,425				
	07 報償費	84	175				
	08 旅費	109	115				
	10 需用費	616	416				
	11 役務費	93	87				
	12 委託料	15	16				
	13 使用料及び賃借料	34	49				
	17 備品購入費	476	150				
18 負担金補助及び交付金	0	7					
歳出計 (千円) (A)		9,873	9,565				
伸び率 (%)			-3.11				
備考	総合計画 45ページ 予算書 103ページ						

令和 3年度行政評価シート

■指標

種類	指標名	単位		R03年度	R04年度	R05年度
活動 指標	企画遊び	回	目標	45.00	45.00	0.00
			実績	30.00	0.00	0.00
	サークル数	件	目標	1.00	1.00	1.00
	ぼぼクラブ		実績	1.00	0.00	0.00
成果 指標	登録者数	人	目標	900.00	500.00	500.00
			実績	365.00	0.00	0.00
	相談件数	件	目標	1,500.00	1,000.00	1,000.00
	新型コロナウイルス感染症の拡大により休所の期間が長く、実績数が減少している。		実績	428.00	0.00	0.00

■事業評価

必要性	事業の必要性	A 必要性は高い	核家族世帯の増加や地域の間関係の希薄化等により育児に関する相談相手が減少している中で、当センターは相談窓口や情報交換の場の提供ができる。
妥当性	実施主体の妥当性	B どちらとも言えない	民間施設でも可能。
	手段の妥当性	A 妥当である	児童及び保護者への子育て支援情報提供や相談窓口を行う場所として妥当である。
効率性	コストの効率性・人員効率	B どちらとも言えない	地域子育て支援拠点として役割は大きいですが、保育所の保育士不足になる側面もある。
公平性	受益者の偏り	A 偏りは見られない	受け入れ制限はない。
有効性	成果向上の余地	A 上がっている	出生数の低下により登録者数は減少しているが、企画の参加率や参加者の声では成果の向上がみられる。
進捗度	事業の進捗	B どちらとも言えない	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、年間3回の臨時休所となった。感染拡大の状況を確認しながら事業の中止や利用者の人数制限等を行った。
総合評価 上記評価を踏まえて事業全体について評価し、問題点・課題等を指摘してください			
令和3年度中は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため3回休所をせざる負えない状況があった。しかし、このような状況下が3年目ということもあり、休所期間中もインターネットを活用したオンライン企画や、家庭でも親子で作れる制作物の提供と情報の発信に努めた。利用者からは再開を待ち遠しく思う、子育て支援センターへ来所するだけで安心感が得られるなどの声が聞こえ、子育てに悩む保護者には重要な場所であるといえる。			
対応策提言等 この事業を今後どのように改善・改革をしていきますか			
新型コロナウイルス感染症拡大予防策（消毒、マスクなど）を継続しながら、通常時と新型コロナウイルス感染症が拡大した時の状況に応じて、企画や広報活動など柔軟に対応していく。 また、公立保育所で実施している一時預かり事業について、保護者のニーズを把握し、子育て支援センターでの実施を検討していく。			

■方向性

1次評価（1次評価者として判断した今後の事務事業の方向性（改革・改善策）） <input checked="" type="checkbox"/> 拡充（人・モノ・カネ等の拡充） <input type="checkbox"/> 改善改革しながら継続 <input type="checkbox"/> 現状のまま継続（改善・改革なし） <input type="checkbox"/> 統合・新規事業への展開 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止・終了 <input type="checkbox"/> 予定どおりの要求 <input type="checkbox"/> 一部改善の上要求 <input type="checkbox"/> 今回は見送り <input type="checkbox"/> その他の処置
方向性の具体的内容 保護者の育児に対する不安感や負担感の軽減や孤立化を防ぐため、子育て支援拠点の役割は大変重要になっている。一時預かり事業の実施等さらに子育て支援センターの機能強化を図っていく。
2次評価（2次評価者として判断した今後の事務事業の方向性（改革・改善策）） <input type="checkbox"/> 拡充（人・モノ・カネ等の拡充） <input checked="" type="checkbox"/> 改善改革しながら継続 <input type="checkbox"/> 現状のまま継続（改善・改革なし） <input type="checkbox"/> 統合・新規事業への展開 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止・終了 <input type="checkbox"/> 予定どおりの要求 <input type="checkbox"/> 一部改善の上要求 <input type="checkbox"/> 今回は見送り <input type="checkbox"/> その他の処置
企画調整会議の意見・考え方（1次評価者と同じ場合も記入） 財政状況と可能な限り調和を図りながら進める。